



風邪をひいた後、鼻水や鼻づまりが長く続く場合、副鼻腔炎になっている可能性があります。いわゆる蓄膿症です。副鼻腔とは、鼻の周りの骨の中に大小いくつもある空洞のことで、鼻とつながっています。細菌の感染により副鼻腔の粘

蓄膿症って？ (上)

頑固な鼻づまり、においの障害、頭やほほの重い痛み、鼻水がのどに落ちる感じなどです。鼻の中に、鼻茸はなむしというポリープができることもありま

症状が続く場合は、お近くの耳鼻科を受診してください。副鼻腔炎である場合、まずは鼻の処置や抗生物質などの内服によって治療をしていきます。

風邪からくるものほかに、虫歯など歯が原因になって起こることもあります。近年はぜんそくやアレルギー性鼻炎と関連して起こる例も増えて

(寺西正明耳鼻咽喉科医師・談)

膜に炎症が起きて膿がたまった状態が副鼻腔炎です。

症状は、黄色い鼻水や

中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。 中日病院 052(961)2491

風邪や虫歯原因で発症も